

## 函館市役所職員労働組合との交渉の概要

- 交渉日時 平成29年10月25日（水）18：30～20：00
- 交渉場所 市役所8階大会議室
- 出席者 当局側 中林副市長，各部局長他 計約40名  
組合側 長谷川執行委員長，他 計約60名

交渉項目	平成30年度事務事業・組織機構の見直しによる職員数の見直しについて
交渉要旨	<p>(組合)</p> <p>提案の趣旨は理解したので，持ち帰って検討させていただきたい。</p> <p>今回の提案については，再編が多く，これまで色々な経過があった中での提案だと思うので，しっかりと掘り下げた議論をお願いするとともに，提案以外の職場についても，この機会に話し合っていたきたい。</p> <p>職場環境の向上については，コミュニケーションが一番大きいと思うので，各職場でそういった意識を持って取り組んでいただきたい。</p> <p>また，人口減少を止めることは，難しい状況にあると考えており，人口の推移を踏まえ，どの程度の財政規模，職員数が適正なのか，業務量についても考えなければならず，今から準備をしていくことが必要であり，そういった議論もしていきたい。</p> <p>時間外勤務については，仕事のあり方や体制の見直しにより，減らすことが可能であり，私達も意識しなければいけないが，時間外勤務を命令する管理職のマネジメント等もお願いしたい。</p> <p>最後に，地方公務員法，地方自治法の改正により，今後，職員，再任用職員に加え，新たに会計年度任用職員制度が導入されるが，これからの職場のあり方について，各職場においても議論いただきたい。</p> <p>(中林副市長)</p> <p>平成30年度の事務事業・組織機構の見直しについて提案をさせていただいた。これまで，職員数の削減に重点をおいてきたが，今回の提案では，新たな事業に対する増員の提案も行っている。</p> <p>人口減少と少子高齢化社会への対応ということで，組織のスリム化は避けられないが，人口減少や少子高齢化が進む一方で，新たな行政需要への対応が求められている。これらのことも含め，議論していただきたい。</p>
交渉結果	(交渉継続)
備考	